

着任のご挨拶

絆

大阪府立北野高等学校長 あまの まこと 天野 誠

大阪府立北野高等学校北辰会の会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。教育庁に行かれた萩原校長の後を受け、校長に任命されました、天野 誠です。どうぞよろしく願いいたします。

このご挨拶文を書くに際しまして、北辰会の皆様にお会いしてから書こうと考えておりました。といいますのも、歴代校長の挨拶文を見ておきますと、皆様方のお一人お一人のお姿が髣髴とされ、直接お会いしてからのほうが、実感のこもった文章になると思ったからです。



しかし残念ながらこのコロナ禍では、その願いがいつ叶うか、^{おぼ}香として知れません。皆様方の心意気の一部は北辰会の出版物でも伺い知ることができました。そして何よりも、感嘆しましたのは校歌の歌詞です。「人は家路に向うとき いさみて集う文の窓」では親に頼るのではなく、学問に向かう心意気を感じ取られ、また「文化日本のいしずえを 築かん かたくいざ共に」では日本の復興に寄与しようとする若き魂の息吹を感じます。まさに「本物の学びの場」を感じさせる内容です。現在の北野高校は名実ともに大阪を代表する学校であり、日本一の高校とも言えるでしょう。混沌とした世界を救う人材を輩出する学校です。そこには皆様方から、連綿とつながる国家を背負って立つ気概があります。そんな母校をお預かりする校長として、しっかりと皆様方のバトンを後輩たちに引き継がせようと日夜努力することをお誓い申し上げます。

現在の生徒達には「雲外蒼天」という言葉を送りました。皆様方がご覧になった「蒼天」を現在の生徒たちにも見せたいものです。皆様と皆様の母校、北野高校との「絆」を今後もしっかりと結び、北辰会の皆様のお力をお借りしながら、本校のますますの発展に寄与していく所存であります。今後とも、どうぞよろしく願い申し上げます。